

活用イメージ① IT化・仕組み化

受注機能付き 集客用ホームページ

集客業務に多大な時間を要し、本来業務に集中できていなかった。



ネット検索から自動で集客が可能に。集客に係る作業時間が実質0になり、本来業務に集中できた。

就業管理システム

勤怠管理業務（就業ソフト・ICタイムレコーダー等）に時間を要していた。



勤怠管理時間を削減し、削減分を出荷・包装作業へ再配分。物流センターの作業効率が改善。

業務管理システム

売上管理を紙台帳へ手作業、販売個数・商品別管理も手計算で行っていた。



すべてPC管理化。手書き・手計算に充てていた時間を他業務へ振り向け、業務効率が向上。

ネット予約システム

電話予約の対応に時間を取られていた。



画面で確認できるようになり、確認に要していた時間を99%改善。

活用イメージ② システム化・機械化

顧客管理システム

完成見学会での顧客情報登録に13時間、月次の在庫管理に約5時間を要していた。



QR撮影で登録が瞬時に。登録13時間+手入力10時間の業務が約100%削減。POSレジで在庫管理業務も100%削減、DMもメール一斉送信化。

POSシステム

取引先別・地域別・月次／年間の実績集計を、すべて手作業で行っていた。



実績集計が即時化。売上請求～実績集計をシステムで一元管理し、作業時間を50%以上短縮。

VPN装置

客先で見積・重要データを確認するには帰社が必要で、迅速に対応できなかった。



外出先から社内データへ安全にアクセス可能に。移動時間を1時間以上短縮（出張時5時間以上）、商談回数3回→1回、効率30%以上向上。

監視カメラシステム

警備・在庫状況の確認のため巡回していた（1回あたり約10分）。



画面で確認できるようになり、確認に要していた時間を99%改善。

活用イメージ③ 小売業

新型スライサー

旧スライサーはごみが溜まりやすく、まな板も着脱できず清掃に時間がかかっていた。



着脱でき簡単に清掃可能に。清掃時間20分→約10分（約50%短縮）で労働能率が向上。

ピッキング・監査システム

薬剤師の監査、調剤録による処方と在庫の突合に時間がかかっていた。



処方に必要な時間を約20%短縮。患者対応の時間に充て、調剤ミスの精神的負担も軽減。

ハンディーターミナル

レジ操作、入出庫・在庫管理、棚卸等に時間を要していた。



入出庫・在庫管理・棚卸等で作業を30%以上短縮。任意コードのラベルでレジ操作も簡便に。

搬出入口の変更・保管棚の増設

物品の搬出入口の位置が悪く、移動に伴う作業効率が悪かった。



動線改善と保管棚増設で移動時間を短縮し、作業時間を概ね半分に削減。

活用イメージ④ 農業

自動梱包器

生産量は回復してきたが、1台の自動梱包器では足りず、手作業による梱包が増え長時間を要していた。



作業効率を大幅に改善し、作業時間を約30%削減。半自動梱包器はライン外でも小回りが利き、製造の労働能率が向上。

根葉切り機

長ネギの収穫作業1時間に対し、根・葉切り作業に3時間かかっていた。



根・葉切り作業が2倍のスピードとなり、作業時間が半減。生産性が向上した。

野菜計量器

小松菜の収穫後、大きさ・重量を従業員が一つずつ手作業で計り、小分け袋詰めしていた。



自動最適重量を素早く計量でき、作業効率が1.5倍に改善。労働生産性が向上した。

ハウス内計器の警報装置

ハウス内の異常有無を定期的に計器等で確認しており、確認の負担が大きかった。



異常発生時に携帯へ自動通知される仕組みにより点検作業を大幅に効率化。点検の労働能率が向上。

活用イメージ⑤ 理美容業

高性能デジタルパーマ

従来のデジタルパーマは作業に時間を要していた。



作業時間が従来の手作業比で概ね半分以上に短縮。

人工炭酸水システム

パーマ前のシャンプー洗浄に15～20分、カラーでは薬剤による「アルカリ」除去に約5分の放置を要していた。



炭酸水で直接洗浄でき、水洗時間が1人あたり5～10分短縮。アルカリ除去も薬剤不要で約5分短縮。

オートシャンプー

シャンプーに時間を要していた。



シャンプー時間が1人10分となり、全体で1人あたり1日30分程度の短縮。作業効率・生産性が向上。

施術機器（2台増設）

施術可能な人員7名に対し施術機器が不足し、施術能力を活かせず販売機会の損失が大きかった。



施術機会が増大し労働生産性が向上。導入後1か月で施術客数・売上が大幅に改善。

活用イメージ⑥ 建設業

型枠自動洗浄機

型枠の洗浄・付着
コンクリートの除
去・油塗り・保管
を全て手作業で
行っていた。



差し込むだけで自
動洗浄が可能に。
約100時間の作業
を5時間に短縮し、
大幅な生産性向上
を実現。

最新型のボーリングマシン

従来のボーリング
マシンは掘削速
度・掘削能力が劣
り、作業に時間を
要していた。



掘削速度 約2倍・
掘削能力 約3倍で
作業効率が大幅向
上。作業時間は概
ね半減し、安全性
も向上。

施工管理システム

土木標準積算デー
タの取組みや施工
管理の情報入力に
重複が生じ、測
量・帳票作成に時
間を要していた。



情報を重複なく入
力でき、測量時
間・帳票作成時間
を大幅に短縮。施
工時間の短縮につ
ながった。

塗装機械

同業者から機械
リースを行い、工
事ごとに機械の調
達・返却に約2時間
を要していた。



作業時間を約10%
短縮。リース料（1
回 約10万円）が不
要になり、利益改
善と作業効率の改
善を実現。